
第 80 期 (2002 年度) 事業報告書

技術と社会部門：部門長 吉田喜一 他 30 名 運営委員会開催 2 回

- ・総務，広報，研究組織，会員支援，研究交流，出版，表彰の各委員会を組織し，部門運営に当った．
- ・部門賞，部門表彰の選考を行い贈賞，表彰した．
- ・2002 年度年次大会（2002 年 9 月 25 日～27 日，東京大学）で，ワークショップ 2 件，「戦後の技術開発を語る；自動車量産技術の開発，知的所有権」，公開市民フォーラム 1 件「多様化する社会と理科・技術科教育の現状」，OS「機械技術史・工学史，技術教育・工業教育」を実施した．
- ・部門特別研究会『技術者倫理の現状を考える』を企画・実施した（2002 年 8 月 3 日，関西大学）
- ・イブニングセミナーを 8 回開講した．
- ・見学会「博物館に技術を見る」を 2 回開催した．
- ・国際会議『台会経営と技術移転国際会議』（2002 年 10 月 20 日，21 日京大会館にて開催した）
- ・機械工学振興事業資金援助により小冊子「機械記念物－鉄道編（電気機関車）」を企画編集し，これを学会から発行する予定である．
- ・ニュースレター（No. 13）を発行した．

〔所属研究会〕

A-TS 20-01／法工学研究会

主査：清水克彦 開催：1 回

A-TS 20-07／人機能支援工学研究会

主査：木内 学 開催：1 回

A-TS 20-09／エネルギーと社会動態研究会

主査：石谷清幹 開催：3 回

A-TS 20-10／機械技術の継承調査研究会

主査：川上顕治郎 開催：5 回

A-TS 20-11／技術と社会連関研究会

主査：小西義昭 開催：4 回